



世界での歴史上の人物から現在活躍しているタレント・スポーツ選手・学者・政治家まで、著名人や有名人に関して調べる必要が生ずることが、しばしばある。この時に役立つのが、無料の百科事典のウィキペディアである。この百科事典は、最大の人物総合事典でもあり、その使い方を紹介することにする。

第三十四話 「事典・辞書などの使い方」シリーズ

②ウィキペディアを使って、有名人を調べる

歴史上の人物について貴重な資料が発見されたり、話題の俳優が有名な賞を受賞したり、日本代表選手が世界大会で優勝したり、大統領選挙に出馬したりした際には、どんな人だったかについて、詳しく調べる必要がでてくる。

同時に、受賞した賞はどんな賞なのか、その賞を以前に受賞した人物にどんな人がいるのか、過去に受賞した人物のその後のキャリアはどうなっているのかなど、その人物に関連する事柄・人物・事件なども同時に調べる必要が出てくる。

このような場合に、なにより重宝するのが、ウィキペディア百科事典である。この百科事典一つで、一通り以上のことが調べられる。それは、この百科事典が、人事興信録、スポーツ人名鑑、芸能タレント事典、歴史人物事典といった様々な分野の著名人を網羅した総合事典であり、最新の情報も網羅しているからである。

この事典だけで、各分野の有名人について、履歴書に書かれている経歴から、趣味・特技、家族構成、家系、友人関係、各種業績から賞罰やエピソードまで、その人物にかかわる数多くの事柄が、一度に調べられる。

ウィキペディアは、誰もが調べに行ける便利なサイトであるが、外国語のウェブサイトも含めた巨大な百科事典の集まりとあってよい。このため、ここに記載されている内容から、他人が気付かない意外な情報を入手するには、それなりのテクニックが必要となる。

例えば、誰もが名前を知っている有名なタレント「所ジョージ」について、調べ

てみよう。まで、ウィキペディアの見出し語「所ジョージ」に書かれている内容の目次を見ると、基本情報の他に、概要、タレント業、創作活動、生活・思想、趣味・趣向、他の人物との関係、現在の出演番組、過去の出演番組、声優、映画、CM、作品、著書、ゲームソフト、DVD、関連項目といった多彩な項目が並んでいる。

更に、ウィキペディアで「所ジョージ」の記述がある見出し語を探す（書籍でいう索引検索）ために、グーグルで、{所ジョージ site:ja.wikipedia.org }とサイト内検索すると、ウィキペディアの見出し語だけで 10,700 件もが検索される。

さらに、「Category:所ジョージ - Wikipedia」という見出し語を開けると、所ジョージをカテゴリーとする 79 もの見出し語が、提示される。まさに、膨大な記述が検索される。この記述を見ると、所ジョージ自身は、俳優・声優・司会者・ラジオパーソナリティ・ディスクジョッキー・作家・コピーライター・ゲームクリエイター・発明家・漫画家と、多彩な活動をしていることがわかる。

所ジョージの「他の人物との関係」や「出演番組」からは、所ジョージと付き合いのある人達の人物相関図が調べられる。また、ここに記載されている所ジョージの著作をもとに、アマゾンドットコムなど他のサイトを利用して、作品内容を詳細に調べていけば、作家としての活動も調べられる。

有名人といっても、身近でない有名人も数多い。例えば、海外の有名人（大統領から俳優といった）の場合でも、ウィキペディアで簡単かつ詳細に調べられる。

例えば、韓国の第 18 代大統領で初めての女性大統領になった「朴槿恵」や、今年 4 月に死去した英国の元首相「マーガレット・サッチャー」等についても、グーグルでサイト内検索により、彼女達に関する数多くの見出し語が検索される。

外国人を調べる場合に重要な事は、それぞれの国の言語で調べることである。日本語のウィキペディアの記述よりも詳細な記述が得られる。「朴槿恵」の場合は韓国語で、「サッチャー」の場合は英語版でも調べることである。

検索エンジンの翻訳機能を利用すれば、韓国語の記述も日本語として十分理解できる内容に翻訳してくれる。ドイツ語やフランス語といった欧州言語の場合、日本語ではなく英語に翻訳すれば、ほぼ正確に内容が把握できる。

「朴槿恵」の前の第 17 代大統領「李明博」（日本での名前は、月山明博）、フィギアスケート選手の「キム・ヨナ(金妍兒)」など、韓国語版のウィキペディアで調べれば、日本語版には記述のない詳しい内容を把握することができる。

ちなみに、「キム・ヨナ」の場合、韓国国内での貧しい人や困っている人達への寄付行為だけでなく、日本を含めて海外での災害や地震により被災した人々へも多額の寄付をしてきた慈善家であることが、韓国版には時系列で詳細に記載されている。

ウィキペディアで有名人を調べることは、あくまでも調査のスタートである。ウィキペディアは、詳しい記述はあるものの、誰もが簡単に調べられる。他人とは一味違う情報を入手することが、何よりも重要であることに留意して欲しい。ウィキペディアで調べた後は、別のウェブサイトの検索に進むことである（続く）。